清里町図書館
図書館だより
NO.305
清里町羽衣町35番地
TEL 25-2582
清里町図書館ホームページQRコード

今月の本棚
初夏、アウトドアの季節

自然とふれあうアウトドア・アクティビティ体験をしたくなる季節です。キャンプで海や山に出かけたりジョギングやサイクリングなど軽スポーツを楽しんだりいろいろなことに挑戦してみてはいかがでしょうか。

- 大人の山登り入門　枻出版社
- 焚き火の本　猪野 正哉
- アウトドア&感動体験ガイド北海道　花岡 俊吾
- はじめてのソロキャン完全ガイド　BE-PAL編集部

展示期間 6月1日～6月30日 ほか

令和3年度 図書館利用状況

個人利用者数（延べ）

	令和2年度	令和3年度
小学生以下	1,673 人	1,899 人
中学生	106 人	154 人
高校生	19 人	24 人
一般	3,782 人	3,465 人
他町村	297 人	160 人
合計	5,877 人	5,702 人

個人貸出冊数

	令和2年度	令和3年度
小学生以下	4,649 冊	5,411 冊
中学生	474 冊	672 冊
高校生	32 冊	63 冊
一般	15,906 冊	16,356 冊
他町村	1,535 冊	887 冊
合計	22,596 冊	23,389 冊

5月によく読まれた本

- はじめての　島本 理生 ほか
- カムカムマリコ　林 真理子
- 人面島　中山 七里
- 女のいない男たち　村上 春樹
- 元彼の遺言状　新川 帆立
- 吉祥寺ドリーミン　山田 詠美
- 鑑定人氏家京太郎　中山 七里
- 探花　今野 敏
- 赤と青とエスキース　青山 美智子
- 折れない言葉　五木 寛之
- ミトンとふびん　吉本 ばなな
- センス・オブ・何だあ？　三宮 麻由子

6月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	(6)	7	8	9	10	11
12	(13)	14	15	16	17	18
19	(20)	21	22	23	24	25
26	(27)	28	29	30		

◯＝休館日

☆開館日　火～土曜日 午前10時～午後6時 日曜日・祝日 午前10時～午後5時　☆休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

※図書館に新しく入った本の紹介

《小説》

彼女が知らない隣人たち　あさの あつこ 著

地方都市で暮らす三上咏子。ある日の夕方、駅近くの商業施設から白い煙が上がるのを目撃。近くの塾に通う息子が気になり電話を掛けるが、「誰かが爆弾を仕掛けた」テロだと興奮して語る様子に違和感を覚える。翌日、今度は市立図書館でも同様の事件が発生。いったいなぜこの町で？　咏子は今までに気にも留めなかった、周囲の異変に気がついていく…。

流転　笹本 稜平 著

2年前、富豪一家三人を惨殺し二十億円もの資産とともに国外逃亡した男が横浜市内で目撃された。さっそく警視庁捜査一課で継続捜査を担当する鷲沼が捜査に乗り出すが…。

マスカレード・ゲーム　東野 圭吾 著

解決の糸口すらつかめない三つの殺人事件。共通点はその殺害方法と、被害者はみな過去に人を死なせた者であることだった。捜査を進めるとその被害者たちを憎む過去の事件における遺族らが、ホテル・コルテシア東京に宿泊することが判明。警部となった新田浩介は、複雑な思いを抱えながら再び潜入捜査を開始する。

たとえ世界を敵に回しても　志駕 晃 著

五年前に家出した息子の雅也は、東京で「炎上系」の動画配信者になっていた。しかも、複数の人間たちから恨みを買って行方をくらましてしまったという…。愛する我が子を救うため、母の華子は驚くべき行動に出る！

爆弾　呉 勝浩 著

些細な傷害事件で、とぼけた見た目の中年男が野方署に連行された。だが酔っ払いと見くびる警察だが、男は取調べの最中「十時に秋葉原で爆発がある」と予言する。直後、秋葉原の廃ビルが爆発。

アルツ村　南 杏子 著

夫の暴力から逃れ、幼い娘を連れて家を出た主婦・明日香。迷い込んだ山奥の村で暮らし始めた明日香は、一見平和な村に隠された大きな秘密に気付き始める。住民はどこから？　村の目的は？　世界一の認知症大国日本・人生を否定される患者・生活を破壊される家族。認知症の「いま」に斬り込む。

世界が青くなったら　武田 綾乃 著

もし朝起きたとき、大切な人が消えていたら？　もしあの時、別の決断をしていたら？　もしもう二度と会えないと思っていた人と会うことができたら？　人生で誰もが出会う〈if〉を問いかける物語。

捜査線上の夕映え　有栖川 有栖 著

ありふれた事件のはずだった。「俺は名探偵の役目を果たせるか、今回は怪しい」。火村を追い詰めた不気味なジョーカーの存在とは。

ハロー・グッドバイ　小路 幸也 著

「LOVE」は、必ず、めぐり逢う。思わぬ場所での再会、知られざる過去との遭遇、甘酸っぱい恋の行方、切ないけれど前向きな旅立ち…。シリーズ第十七弾。

花屋さんが言うことには　山本幸久　著

24歳、ブラック企業勤務。身も心も疲れ果てていた紀久子が深夜のファミレスで出会ったのは、外国人労働者と名乗る女性だった。彼女は「川原崎花店」という花屋さんを駅前で営んでいるらしく、酔っぱらった勢いで働くことに。花を求めるお客さんの事情はそれぞれ。誰かを祝う花もあれば、少し切ない花もある。いろんな想いが詰まったお花を届けているうちに、紀久子は自分の心にもう一度向き合いはじめ…。

◦図書室のはこぶね　名取佐和子　著

10年前に貸し出されたままだったケストナーの『飛ぶ教室』は、なぜいま野亜高校の図書室に戻ってきたのか。体育祭を控え枝内が弟を立つなか、一冊の本に秘められたドラマが動き出す。

◦コンクールシェフ！　五十嵐貴久　著

日本最大の料理コンクール・ヤングブランプリで、最終審査に残った六人の俊英たちが競う。十五分の闘いを制し、世界に羽ばたくのは？　選ばれるのは才能か、果てしない努力か。

◦マイクロスパイ・アンサンブル　伊坂幸太郎　著

どこかの誰かが、幸せでありますように。失恋したばかりの社会人と、元いじめられっこのスパイ。知らないうちに誰かを助けていたり、誰かに助けられたり…。ふたりの仕事が交錯する現代版おとぎ話。

◦幸村を討て　今村翔吾　著

昌幸、信之、幸村の真田父子と、徳川家康、織田有楽斎、南条元忠、後藤又兵衛、伊達政宗、毛利勝永らの思惑が交錯する大坂の陣…男たちの陰影が鮮やかに照らし出されるミステリアスな戦国万華鏡。

◦パンとサーカス　島田雅彦　著

政治的関心を失った民衆には、食料（パン）と見世物（サーカス）を与えておけば支配は容易い。戦争、犯罪、天災、疫病：どれもがサーカスとなる。ヤクザの二代目、右翼のフィクサー、内部告発者、ホームレス詩人：世直しか、テロリズムか？諦めの横溢する日本で、いざ、サーカスの幕が上がる！

◦准教授・高槻彰良の推察（ケ）　澤村御影　著

◦ブラックガード　木内一裕　著

きっかけは、謎の資産家からの依頼だった。二億円の価値ある商品。見入の条件はただ一つ。最も危険な探偵を雇うこと。立て続けに起きる誘拐と殺人。次々に現れる新たな依頼人と行方不明者。シリーズ史上、最も難解な事件の幕が上がる。

◦小さき王たち　第一部　堂場瞬一　著

一九七一年十二月の新潟。新聞記者高樹治郎と力駒染の政治家秘書・田岡総司は成功を誓い合う。だが、選挙を前に浮上した大規模収賄疑惑が二人の道を分けようとしていた。新聞記者と政治家。二つの家系の物語を壮大に描く、大河政治マスコミ小説の新たな金字塔。

《エッセイ》

◦あっという間　南伸坊　著

あっ！の人びり、にこにこ、どこかクリエイティブで冗談みたいなホントの話。二十年以上続く人気連載四年ぶりの書籍化。

◦折れない言葉　五木寛之　著

明日できることは明日やろうと、明日を信じて、私は今日まで生きてきた。九十歳の作家が贈る人生への励ましにみちた珠玉の名言集。

◦遺す言葉　瀬戸内寂聴　著

誰かを幸せにするためによく動き、よく働いた。寂聴さんが編集長を務めた「寂庵だより」から二〇〇八年から二〇一七年までの晩年の随想、十年分を収録。

◦大人の流儀（11）　伊集院静　著

著者の伊集院氏はくも膜下出血を患い、一時は生死の境を彷徨いました。もしこのまま目が覚めなかったら、そんな不安が頭をよぎり、眠れない夜を過ごすこともありました。それでも、伊集院氏は帰ってきました。著者の言葉がきっと、先行きの見えない世の中を歩んでいく際の道標になるはずです。

◦愛子の格言　佐藤愛子　著

《文学理論・文学史》

◦闇で味わう日本文学　中野純　著

〝闇案内人〟である著者が、現代人が失った「極上の闇」を取り戻すべく、実際に物語の舞台となった場所の闇を味わい、闇の視点から書き下ろした「日本文学体験案内」。

《自然科学》

◦怪虫ざんまい　小松貴　著

昆虫学者の「生態」はどんな虫よりも奇っ怪だ。凄絶ホラーな寄生虫、ミズスマシだけにつく幻のカビ、地球史を語る透明な甲虫、冬に碧く輝く超希少ゴミムシ、井戸の底に潜む新種らしきプラナリア…たとえヤブ蚊ならぬ1ミリしかなくても、徹底的に追いかける。

◦人類冬眠計画　砂川玄志郎　著

フィクションの世界でよく題材にされ、人々の間でイメージが出来上がっている人工冬眠。二〇二〇年に発表された著者らの研究成果は、いまだ確立されていないこの技術の実現に向けて飛躍的な貢献をすると期待されている。日々研究開発に励む研究者としての自身の体験や想いをふんだんに交えながら、「人類冬眠計画」を披露する。

◦動物行動学者、モモンガに怒られる　小林朋道　著

◦見る感じる驚く！道東の地形と地質　前田寿嗣　著

《医学・医療》

◦専門医が教える肝臓から脂肪を落とす食事術　尾形哲　著

◦更年期前後がラクになる！おうちヨガ入門　高尾美穂　著

《演劇・映画》

◦50歳を過ぎたら高田純次のように生きよう　高田純次　著

《旅行ガイドブック》

◦北海道キャンプ場＆コテージガイド2022-23　花岡俊吾　著

◦北海道大人の日帰りスポット480　花岡俊吾　著

《政治》

◦ウクライナ侵略戦争『世界』編集部　編

核超大国による隣国への全国的侵略という悪夢が現実となってしまった。単なる戦争の惨禍が積み重なる現状に対し、私たちは何をすべきなのか。この事態をどう理解し、どう声をあげるのか。

◦学問と政治　芦名定道　著

《料理》

◦91歳のユーチューバー道場六三郎　著

◦手軽でおいしい！サバ缶レシピ　大瀬由生子　著

《技術》

◦世界が驚く日本のすごい科学と技術　左巻健男　編著

◦きちんと知りたい！自動車メカニズムの基礎知識　続　日刊工業新聞社　編

《スポーツ》

◦いまでとこれから　堀米雄斗　著

◦長寿の体幹トレーニング　澤木一貴　著

◦るるぶゆるキャン△　JTBパブリッシング　編